

観察・実験報告書

年 組 番 名前 ()

1 目的 ○プラスチックの性質を調べ、その種類を決定する。

2 種類判定の資料

		ポリフェニレフタレート	ポリエチレン	ポリスチレン	ポリ塩化ビニル	ポリプロピレン
水に	浮くか					
食塩水に						
燃える時の様子						

3 方法

1 実験や観察の様子、手順、グラフなど

2				
3				
4				

4 注意すること (安全面で、成功するために)

☆

☆

5 各自の分担

名 前	準備・片づけをするもの (1人が2つまで)	責任を持つ操作	評価(A,B,C)

6 実験の様子 (当てはまるものに○)

- 1 やり方がよくわかった 2 役割を決めてできた 3 準備が早かった 4 安全にできた
 5 結果をノートに書いた 6 片付けを協力できた 7 頑張っていた人 (何人でも) ()

7 結 果

☆

☆

8 考 察 (種類判定資料と比べてわかったこと)

☆

☆

Xの種類は

9 感 想 (良かったこと、不思議に思ったことなど)

☆

☆